

# 東電原発事故の放射能と健康被害 わかっていることも、わからないことに

日本政府が出している「放射線リスクに関する基礎的情報」や、最近出た日本学術会議報告・提言でも、「低線量放射線の影響はよくわかっていない」と言われています。はたして、わかっているのはどこまでで、わかっていないことにされているのは何でしょうか、そして、なぜそうされるのでしょうか？

すでに福島県内外でチェルノブイリに劣らない人数の子どもに、甲状腺がんが実際に現れています。今や検出できないヨウ素によってどれだけ被ばくしたか、新たな分析によって見えてきました。半減期の長い核種は、土や水や生き物の中のどこにどの程度あってこれからどうなるのでしょうか。汚染廃棄物の焼却「減容化」で再びばらまいている放射能もあります。

核推進の国策と電力会社による原子力惨害6年半の状況を整理します。さらに、これからどうしていったらよいか、みなさんと話し合いたいと思います。

主催：高木学校

日時：2017年10月21日(土) 10:30~17:30 (開場10:00)

会場：新宿区環境学習情報センター (エコギャラリー新宿2階)

東京都新宿区西新宿 2-11-4

新宿中央公園内

- ・新宿駅西口徒歩15分
- ・新宿駅西口バスターミナル17番乗場  
「十二社池の下」バス停下車徒歩1分
- ・大江戸線「都庁前」駅A5番より徒歩5分
- ・丸の内線「西新宿」駅2番より徒歩10分

資料代 1,000円

(当日受付にてお願いします。)

申込：参加ご希望の方はEメール、FAX、  
郵便からお申込みください。



高木学校事務局 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-5 曙橋コーポ 2階B

Eメール：takasas@ja.main.jp

ホームページ：http://takasas.main.jp

Fax：03-3357-3801

Tel：03-3353-2928

# 東電原発事故の放射能と健康被害 わかっていることも、わからないことに

## 〈プログラム〉

〈10:30～12:30〉

【講演1】健康調査、6年間の整理 —なぜ、わかりにくいのか  
奥村晶子(医療被ばく問題研究グループ)

【講演2】放射線の健康影響 —わかっているのはどこまでか  
崎山比早子(医療被ばく問題研究グループ)

〈13:30～15:30〉

【講演3】放射性廃棄物「減容化」何が問題か  
桑垣豊(リサイクル・エネルギー班)

【講演4】環境放射能汚染と放射線被ばく  
瀬川嘉之(医療被ばく問題研究グループ)

〈15:45～17:30〉

【意見交換】

----- 参加申込書 (Fax は切り取らずに送信ください) -----

FAX送付先 03-3357-3801

高木学校第21回市民講座に参加申し込みます。 2017年 月 日

お名前(1)	
連絡先住所 〒	
電話	E-mail
お名前(2)	お名前(3)
連絡事項など:	